

科目名: 選択科目 一般教養科目 自由選択2 ビューティーコーディネーター 科目コード: Z132 Y238

単位名: 理容科 ヘアデザイン・ブライダルシェービングエステ

美容科 ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エッセシャルクラス

1単位(30単位時間)

開講時期: 1学年(後期)2学年(前期)

【実務経験のある教員による授業】

※実務経験のある教員

担当教員: 日本ビューティーコーディネーター協会講師

西村邦代講師 JBCA準講師 美容師・ビューティーコーディネーター検定1級

完山玲奈講師 JBCA認定講師 美容師・ビューティーコーディネーター検定1級

吉澤直希講師 JBCA認定講師 美容師・ビューティーコーディネーター検定1級

ビューティーコーディネーター3級を受験するコース。

ビューティーコーディネーターは美容の接客に特化したサロンワークを学ぶ授業。それぞれ実際のサロンで働いた経験をもとに、接客のスペシャリストを目指し学ぶ。本校では3級のみを受験となる。

●科目授業の目的と学生の達成目標

- ・美容室でのサロンワークにおいて、お客様の満足度をあげる接客ができるようになる
- ・サロンワークの様々なシーンでのトラブルにスムーズな対応ができるようになる
- ・ビューティーコーディネーター3級検定に合格する

●成績評価の方法

- ・サロンワークでの実習(接客・立ち居振る舞い・言葉遣いなど)
- ・3級検定の合否

●教材、並びに教育方法

- ・ビューティーコーディネーター3級テキスト
- ・講義の中で実際に実習サロンを使用し、ロールプレイングによって実践力を学ぶ

●特に必要な教育手法、講師、協力企業等

- ・日本ビューティーコーディネーター協会講師

●この科目の今後の展開

- ・授業の中だけでなく実際のサロンワークで活かせるようになることが大切

回	時限	テーマ:授業内容・従業方法	実務経験のある教員
1回目	6	①『サロンにおけるビジネスキャリア』 美容業界で働くために知っておく必要がある職業意識、知識の理解 ・グループワーク「1・3・5年後の自分」～発表～	
2回目	6	②『ホスピタリティを発揮するビジネスコミュニケーション』 ホスピタリティの理解、サロン内のコミュニケーションの理解 ・グループワーク「ジェスチャーゲーム」～「伝言ワーク」	
3回目	6	③『接客の基本と電話の受け方・かけ方』 基本的なビジネススキルの理解と実践 ・フロアマネジメント』 ビューティーコーディネーターの仕事を通じて、サロンの基本オペレーションの理解 ・グループワーク「受付ワーク」「店販商品セールスワーク」 ・グループワーク「敬語表現例文ワーク」「電話対応ワーク」 「名刺交換ワーク」	
4回目	6	④『サロンのメディア活用と、ビューティーコーディネーターの役割と能力、キャリアプラン』 サロン内ビジネススキルと、ビューティーコーディネーターの役割の理解 ・グループワーク「メール返信ワーク」「表とグラフワーク」	
5回目	6	⑤『ファッションを理解し美意識をコーディネートする』 ファッションの歴史、トレンドを学び、美意識をコーディネートすることの理解 ・「ファッション史の作成ワーク」「パーソナルカラーワーク」 「顔型ワーク」 ・3級試験の受験対策 ・まとめ サロンで働くまでに知っておく知識、心構えの理解	